

げんこうようし ただ か
 ゴール 原稿用紙に正しく書こう。

- つぎの文しょうを、左のげんこう用紙に書きましよう。

わたしは、休みじかにドッチボールのしあいをしました。赤ぐみ
と白ぐみのしあい、わたしは、赤ぐみになりました。

はじめに、わたしは、がいやに出ました。それから、ボールが二か
いきました。先生が、「ないやに入りなさい。」といいました。わたし
が、ボールをうけたら、いのよくんが、「パス、パス。」といったので、パス
しました。しあいは、白ぐみがちました。

げんこうようしのつかいかた

- 文の書きはじめはマスあけましよう。
 ○ 人が話したことばには、かぎ(「」)をつけ、ぎょうをかえて書きます。
 ・まる、てん、かぎは、それぞれ「」に
書きます。
 ・まるとおわりのかぎは、あわせて「」
に書きます。
 ○ まるやてんがぎょうのぎょうの字の
下につくときは、その字とおなじ
マスに書きます。

※がいや…コートの外、ないや…コートの中

ふりかえり

- ・文の書き出しや段落がかわったところを一文字上げて書くことができた。()
 ・まる、てん、かぎ(「」)のやくそくをまもって書くことができた。()

1 次の□の中にあてはまる数をかきなさい。

① 1万の10000倍を□といい、千万の□倍でもあり、□とかき表します。

② 1兆は、□の10倍であり、□の10000倍でもあり、□とかき表します。

2 次の数を読み、漢数字で、かき表しなさい。

① 806372000540
□

② 4065002093810079
□

③ 20060095240000
□

④ 918273600000400
□

3 次の数を、数字で、かき表しなさい。

① 三千二十六億八千七十四万十五
□

② 七十三兆二百八億六千一万四千
□

③ 九兆四千億七千二百万六
□

④ 二千四十九兆六千三十五億七百万十
□

4 次の数を、数字で、かき表しなさい。

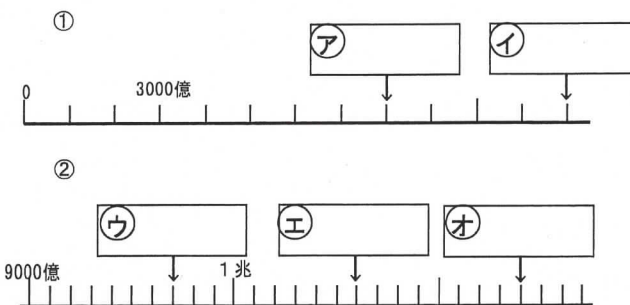
① 28億を100でわった数
□

② 1兆より10万小さい数
□

③ 1兆を36こ、千万を72こあわせた数
□

④ 2008億29万の100倍
□

5 次の数直線上の㉞～㉠の矢印の示す数を答えなさい。



6 下のような0～9までの10枚のカードを使って、数をつくります。後の問いに答えなさい。



① 10枚のカードを1枚ずつ使ってできる一番大きい数
□

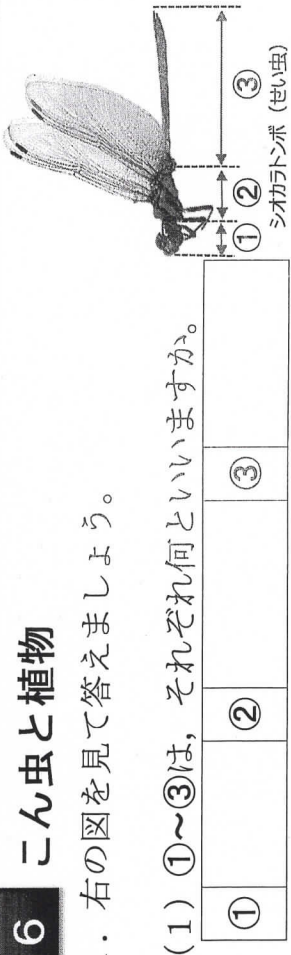
② 10枚のカードを1枚ずつ使ってできる一番小さい数
□

③ 10枚のカードを1枚ずつ使ってできる80億に一番ちかい数
□

④ 10枚のカードを1枚ずつ使ってできる30億に一番ちかい数
□

6 こん虫と植物

1. 右の図を見て答えましょう。



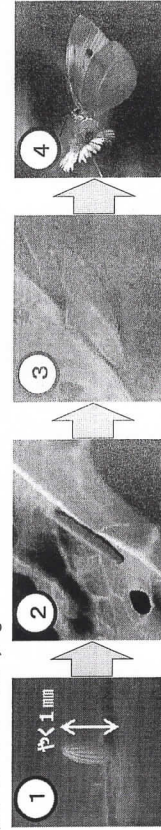
(1) ①～③は、それぞれ何といますか。

①	②	③
---	---	---

(2) () の中に、あてはまる数やことばを入れましょう。

- ・こん虫の「むね」には、() 本のあしがある。
- ・こん虫の「あたま」には、() や () () がある。
- ・「はら」には、() があり、曲げることができる。

2. 下の図は、モンシロチョウがたまごからせいちゅうに育つようすを表しています。



(1) ①はたまご、④はせいちゅうです。②と③は、それぞれ何といますか。

②	③
---	---

3. 植物の体のつくりについて、() の中であてはまることばをかきましよう。

- ・植物の体は、()、()、() からできている。

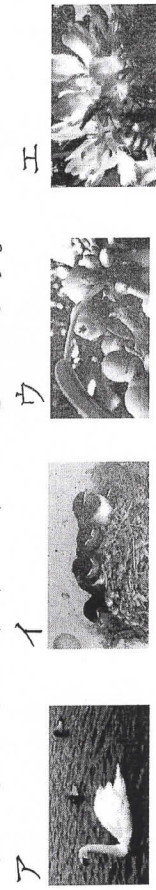
13 季節と生物

1. つぎの①～⑦は、生き物の1年間のすごし方のようすをあらわしています。「春から夏にかけて多く見られるもの」と、「秋から冬にかけて多く見られるもの」にそれぞれ分け、番号をかきましよう。

- ①植物が大きく成長している
- ②木などは冬芽をつける
- ③植物は実やたねをつくり、やがてかれていく
- ④動物の活動がにぶくなる
- ⑤動物は活発に活動している
- ⑥あたたかい場所へいどうしてすごす生き物もいる

春から夏にかけて多く見られるもの	秋から冬にかけて多く見られるもの

2. 下のア～エの写真と文は、どの季節をあらわしていますか。春・夏・秋・冬を() の中にかきましよう。



- ア. 大阪に冬鳥のハクチョウやカモが来ている。 → ()
- イ. ツバメが子育てをしている。 → ()
- ウ. カシの木にドンダグリの実ができている。 → ()
- エ. ミツバチが花の蜜を吸っている。 → ()